

明日の見える政治がいいね!!

Politics for Tomorrow  
Shigeki Tokunaga TIMES

# 徳永しげき タイムス

愛媛県議会議員 徳永しげき活動報告

【平成16年5月1日発行 第1号】

事務所・後援会 / 〒799-1522 愛媛県今治市桜井1-10-27

TEL 0898-48-5556 E-mail: tokunaga@shigeki.jp

徳永しげき 公式ホームページ  
http://www.shigeki.jp/

最新の活動情報などはホームページよりご覧いただけます。なお、皆さまのご意見・ご質問なども当ホームページよりお願いいたします。



## ●ごあいさつ「愛媛県議会議員として一年を終えて思う事」

### ■「初当選 バンザイ バンザイ！」

「初当選 バンザイ バンザイ！」がこだました、歓喜の瞬間から早いもので、もう一年が経ちました。ふるさと今治から最年少で選出していただいた「愛媛県議会議員 徳永しげき」は、小本ながら政治信条である「蔭涼（いんりょう）」の使命を全うすべく、内容の濃い一年を全力で駆け抜けてまいりました。

当選後は、県議会の雰囲気にも一日でも早く慣れるよう、多くの理事者の皆さんに、ご指導をいただく毎日で、地元へ常時滞在という訳にはいかず、皆様方と親しく接する機会が少なかった事を反省しております。私は、議員の任期4年を「助走・ホップ・ステップ・ジャンプ」と捉えております。助走を終えたホップの年である二年目は、より多くの方々と語り、当面する地元の諸問題にも積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、どのような小さな集まりでもご案内をいただければ、日程調整のつく限り、参加させていただきます。

### ■「えひめ・いまばりの元気回復・元気創造」の実現に邁進

暗く長いトンネルに一筋の光さえ、見出す事が難しくなって久しい昨今、政治に期待を寄せただけの方々が少なくなっているとされており、地方に自立を求められている時代である今こそ、「私達の住むまちの発展の方向性は民意にある」と私は考えております。その一助を何らかの形で担う事が出来れば大変嬉しく思いますし、**皆さんのそばにありつづける政治家として、愛のある「えひめ・いまばりの元気回復・元気創造」の実現に微力ながら邁進しつづけていきたいと思いますので、今後共、皆様方のご指導・ご鞭撻をお願いし、発刊に際してのご挨拶とさせていただきます。**

昨年4月に誕生した姉の子供が最近、一人歩きをはじめたようです。さあ、新たなスタート地点、**「ほんきでやるき 徳永しげき」は、こころ新たに頑張ります!!**

### 徳永しげきのプロフィール

1969年11月10日生まれ 34歳

- 学歴  
今治市立桜井中学校卒業  
愛媛県立今治西高等学校卒業  
京都産業大学経営学部経営学科卒業
- 職歴  
平成4年 株式会社 錢高組入社  
平成12年 錢高組退社  
徳永建設株式会社入社
- 活動  
社団法人 今治青年会議所
- 好きな言葉  
蔭涼（涼やかな木陰を与えてくれる大木の意味）
- 趣味・好きなもの  
歴史探訪 寺参り 野球 音楽・演劇  
鑑賞 美術館で昼寝 納豆 卵焼き  
ハンバーグ

初登庁より1年。  
こころ新たに2年目の挑戦!!

最年少県議です。

# ほんきでやるき

## 徳永しげきはこう考える！

### 協働社会

自立しつつ協働する。新しい愛媛は  
県民・産業・行政のみんなの知恵と力で  
協働社会をつくりましょう。

### 市民力

- 中央主権から今治中心主義へ
- 建て前から本音へ
- 女性の参加から参画そして主役へ
- お任せから参加へ

### 産業力

- ハードからソフトへ
- 生産拠点から開発拠点へ
- 官から民へ
- 規制から緩和へ

### 行政力

- 中央集権から地方主権へ
- 行政運営から行政経営へ
- 最大コストから最小コストへ
- 予算主義から決算主義へ

過去の延長線上に未来はありません。このままいくと地方自治体は壊滅してしまいかねません。中央集権から脱却し、生活者視点での自立した地方自治を目指しましょう。

●徳永しげきは新しい世代です!!  
昭和44年生まれの34歳。民間企業で汗を流し、今治に帰りました。

●「民間の発想」と「市民の感覚」の政治をします!!

●自立・責任・スピード・能率・コスト感覚を政治に持ち込みます。

●育ててくれた今治に感謝を込めて…

●「人の幸せに貢献する」政治を実現するために、若さをエネルギーに変えて熱い心で頑張ります。

●民間の汗の上にあぐらをかくような行政では困ります。私が学んだ企業経営感覚で政治をします! 「私がお役に立てる」と確信し、新しい可能性に向かってチャレンジしていきます!



平成15年4月13日  
当選に喜ぶ

## 毒が語る「議員」徳永しげき

●「こんなに時間がかかって大丈夫なのかしら」。一年前の4月13日、当選確定の知らせを受けるまでの数時間を選挙事務所駐車場の車中で、退屈する息子をなだめながら過ごしました。あれから一年経ちました。主人の胸のバツは、時には語りげに、時には居心地悪そうに見えますが、皆さんにはいかがでしょうか。初めの頃は、頭の先から足の先まで緊張して出かけて行きましたので、そんな調子で身体がもつのか心配でした。しかし、一日一日経験を重ね、先輩方とのコミュニケーションが深まるにつれ、お陰様で今では何とか慣れることができたように思います。一方で公務の合間には勉強、勉強。ハードスケジュールも真欲に

こなし、「適当」にできない性格は相変わらずです。

外では緊張の連続ですが、家庭では息子の習い事の上達を喜んだりする普通の父親であり、夫です。先日、息子の口から「(投票するなら)ボクだったら、お父さんがいいな!」という言葉聞いた時、なぜか応援してくださる皆さんの声のように聞こえました。「私だったら、徳永しげきがいい」と。ちょうど一年。息子のひと言はとてもしっかり心に響き、キュッと気持ちを締め上げてくれました。一年間、主人を支えてくださって、ありがとうございました。これからも皆さんとの出会いを財産とし、歩みを進めてまいります。どうぞ、よろしくお願いたします。

## 支援者からの声

### ●徳永しげきに対する個人的期待

当選してから早一年、この一年を近くから見えてきたものとして、彼を一言で表すのなら、やはり努力の一文字しかありません。偉ぶることなく一人ひとりの支持者と接し、困っている人がいれば、本人自らが共に考え、共に悩み、そして共に汗をかく、そのような人物です。

常日頃から政治家としてだけでなく、私たちと同じ目線に立って、自分に何ができるのか、思い悩む人です。これからも、しげきさんにならできる、しげきさんにしかできないことを、愛媛のため、今治のため、そして何より市民の皆さんのためにがんばってもらいたいと思います。私自身もしげきさんの成長と大いなる活躍に期待し、かつ、微力ながら協力していきたいと思っております。

P.S. いつまでも、吉野家の牛丼を愛するしげきさんでありますように。

【今治市/28歳・男性】